

## 日本語訳

# COVID-19: GINA ANSWERS TO FREQUENTLY ASKED QUESTIONS ON ASTHMA MANAGEMENT

## 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）：GINAからの喘息管理のQ&A

2020年3月25日

- 喘息の患者さんは、医師から処方された吸入ステロイドを含むすべての吸入薬（長期管理薬）を継続してください。
- 重症な喘息発作の際には、喘息のアクションプラン（行動計画）に基づいて、もしくは医療機関からの指示に従って、重篤な状態に陥るのを避けるために短期間の副腎皮質ステロイドを内服するようにしてください。
- 重症喘息患者においては、稀に、吸入薬に加えて長期の内服副腎皮質ステロイド（oral corticosteroid, OCS）を必要とする場合があります。このOCSは、重篤な発作や喘息悪化のリスクがある患者さんにおいて、（医療機関からの指示に従って）可能な限り少量で継続してください。生物学的製剤による治療は、重症喘息患者において必要な患者さんに限り、OCSをできるだけ減らすために使用します。
- ネブライザーは、COVID-19を伝播するリスクがあるため（他の患者、医師、看護師や他の人に対して）、喘息発作の際には可能な限り避けるべきです。
  - 重症発作の治療には、吸入補助具スパーサーを介したインヘイラー（加圧噴霧式定量吸入器; pressurized metered dose inhaler, pMDI）使用が望まれます。（スパーサーの共用は避けること）
  - 重症喘息発作に対する治療の間も、吸入喘息治療薬の服薬は維持してください。（自宅と病院の両方において）
- アレルギー性鼻炎患者は、点鼻副腎皮質ステロイド薬は医師から処方されたとおりに使用してください。
- スパイロメトリーによるルーチンの検査は、ウイルス伝播のリスクを減らすため延期するべきです。どうしても必要な際は十分な感染対策をとる必要があります。

### 日本語訳時の追記：

- ・ このQ&Aは、新型コロナウイルス感染症の流行中は“副腎皮質ステロイド薬”の使用を避けるべきであるという情報が一部で公開されているために作成されました。
- ・ ネブライザーによる感染伝播の科学的根拠はさほど高くありません。しかし、ネブライザー吸入時の咳誘発による伝播リスクを懸念し、可能であれば、医療機関では発作時にネブライザーを使用するよりもスパーサーを介したpMDIの使用を推奨するものです。